

洋琴  
峨曲

撥琴雅譜集  
下

特 57

569

256

11



撫箏雅譜集下之卷

三曲  
扇の曲  
三曲  
三曲  
三曲

雲井曲

右三組秘半傳

新組目録

羽衣

若葉

明治  
20 4 25  
内交



思おも川がわ

橋はし 城しろ

新雲井昇齊しんうんせいせい

飛ひ 燕曲えんきょく

此一曲新組第一之秘事しんきょくだいいちのひみつ

傳でん 度ど

宮みや 津つ 鶯うぐいす

初はつ 考こう の 曲きょく 山田檢校作

四季曲しききょく の 事こと

花乃春をんりりさあは  
いげんきであなやうり

人の心よさむらび

らるる心ごとぬき

① 喜よろこ ば 梅うめ 一いつ 人ひと び

ト 心こころ を 守まも り ぬ



いづれかよふ人こそ  
心はせし

③

あや光をちかきて  
風よのこしむる  
あけぬる世は

③

秋もよみかたのこしむる

ちかきれはあまの  
宿りておのれは  
いづれかよふ

④

あけぬる世は  
いづれかよふ  
夜のあまのこしむる  
いづれかよふ



あふら  
扇の曲 あふら

① あふら あふらの桜 さくらは あふらを あふらが  
糸 いとす あふらる あふら月 つき紙 かみ紙 かみ紙 かみ  
か あふらく あふらく あふらく あふらく あふらく  
く あふらく あふらく あふらく あふらく あふらく  
く あふらく あふらく あふらく あふらく あふらく

② あふらく あふらく あふらく あふらく あふらく

く あふらく あふらく あふらく あふらく あふらく  
く あふらく あふらく あふらく あふらく あふらく  
く あふらく あふらく あふらく あふらく あふらく  
く あふらく あふらく あふらく あふらく あふらく  
く あふらく あふらく あふらく あふらく あふらく

③ あふらく あふらく あふらく あふらく あふらく  
く あふらく あふらく あふらく あふらく あふらく  
く あふらく あふらく あふらく あふらく あふらく  
く あふらく あふらく あふらく あふらく あふらく



月乃ちぎらひくも廣法 はくたつ

④

いぢぢぢぢぢぢぢぢぢぢ

ぢぢぢぢぢぢぢぢぢぢ

ぢぢぢぢぢぢぢぢぢぢ

ぢぢぢぢぢぢぢぢぢぢ

⑤

ぢぢぢぢぢぢぢぢぢぢ

ぢぢぢぢぢぢぢぢぢぢ

⑥

河乃わひぢぢぢぢ ぢぢぢ ぢぢぢ乃

ぢぢぢぢぢぢぢぢぢぢ

ぢぢぢぢぢぢぢぢぢぢ

ぢぢぢぢぢぢぢぢぢぢ ぢぢぢ



雲井曲

① 人知れぬ中なれど

ありしひねりまろく陸奥

乃ち子が愛がれた地が電が名のも

りてるがごとく有珠が

らぐよ

② ますぬりわさるる哉

身のうらにかこもりしや

名のあらじの人のこもれ

けをらごあるがま

③ 幸の海のまはらにくさんさん

あらじのまはらにあらじ

うらめのまはらにあらじ

てよりのまはらにあらじ



きんぎょ

④ わかしのうしろはしほく

ひらきわたるなごころ

はなごころのまじり

をきくかたのまじり

⑤ 若くはなごころのまじり

よるまじり

111

あつたまじり

はなごころのまじり

らなごころ

⑥ 若くはなごころのまじり

はなごころのまじり

はなごころのまじり

はなごころのまじり







みさげおちちのりきし  
おふ

④ ようひおきしんが  
のちちおちちのりきし  
おふちほしんが  
おふちのりきし  
おふち

⑤ おふちのりきし  
おふちのりきし

わりのりきし月経  
きん  
くおふちのりきし  
おふち

⑥ おふちのりきし  
おふちのりきし



きなり病もに老<sup>サハ</sup>を  
ちぎらうまづー

ろぞ  
若葉

①  
おのころしーあふらん  
なれん楽のー(ま)の  
おらうきかワの純  
あはれなうたま

きん祿ね

②  
うらやうら祿よ  
のまふふあな  
深ふま一いあ  
くまのーあ  
乃<sup>サ</sup>  
③  
しあなま



ゆたかくおもしろん様ぞれ  
あのみまぢきまへおる  
と世よらみぢきまへおる  
かへおるにあらんぢきまへ  
まじりまへはまじりまへ  
わもてまじりまへはまじり  
ふらまじりまへはまじり

舞子

⑤ まじりまへはまじりまへ  
ほのまじりまへはまじりまへ  
まじりまへはまじりまへ  
まじりまへはまじりまへ  
まじりまへはまじりまへ  
まじりまへはまじりまへ



のちまゝにわがまゝに  
まゝにまゝにまゝに  
まゝに

まゝに

① わがまゝにまゝにまゝに  
まゝにまゝにまゝに  
まゝにまゝにまゝに

まゝにまゝにまゝに  
まゝに

② まゝにまゝにまゝに  
まゝにまゝにまゝに  
まゝにまゝにまゝに  
まゝに







くわんせいのりしんせいのり  
なまのりしんせいのり  
あまのりしんせいのり  
うね

うね  
うね

① あまのりしんせいのり  
うねのりしんせいのり

あまのりしんせいのり  
うねのりしんせいのり

② あまのりしんせいのり  
うねのりしんせいのり  
あまのりしんせいのり  
うねのりしんせいのり  
あまのりしんせいのり  
うねのりしんせいのり



③

まぬふやうのちまふ  
りーろのちまふ  
まぬふやうのちまふ  
まぬふやうのちまふ  
まぬふやうのちまふ

④

まぬふやうのちまふ  
まぬふやうのちまふ  
まぬふやうのちまふ  
まぬふやうのちまふ

⑤

まぬふやうのちまふ  
まぬふやうのちまふ  
まぬふやうのちまふ  
まぬふやうのちまふ  
まぬふやうのちまふ  
まぬふやうのちまふ  
まぬふやうのちまふ  
まぬふやうのちまふ



あつた

④ をわくふた乃かたは

とゆふかのほりれ

あつたふたはあつた

をわくふたはあつた

無一

新書并集

① 月を海よのいかに

あつたふたはあつた

あつたふたはあつた

あつた

② 月を海よのいかに

あつたふたはあつた

あつたふたはあつた



③ いらぬはらぬ家へは花

中ひさしむらさき花の心

まらぐさのきりぎりす

お垣へ向ふとておす

ひさしのきりぎりす

花燕曲

① えうらむ方ぬかし

ちりちりのきりぎりす

うさぎはひさしのきりぎりす

男ぞいふらぬ

② よははらむらさき花

うさぎのきりぎりす

はらむらさき花

ちりちりちりちり

③ くらげのきりぎりす

はらむらさき花







宮廷鴛みやていおん

①  
くさせいのほのあは  
かすみ柳かすみやなぎはくされ  
ふかふか舞のたもと  
かさうかたんみけまじ  
まじりたるゆき紀

②  
宮みやのうぐいす花はなまた紀

のまればはめをあら  
まよがらふつあま紀  
ふたのうぐいす花のゆき後の  
まのふゆあはまらん  
③  
楊家やうけさいごくしきの  
いろりいろり君きみもあはれを  
まどわされひとりれ



ほかに目<sup>め</sup>を流<sup>なが</sup>すは  
さうおんえんからみ<sup>み</sup>な  
あはれいづ<sup>いづ</sup>く<sup>く</sup>の  
はるはれ<sup>はれ</sup>な<sup>な</sup>ハ  
むそ<sup>むそ</sup>れ<sup>れ</sup>あ<sup>あ</sup>た<sup>た</sup>せ<sup>せ</sup>は  
し<sup>し</sup>と<sup>と</sup>ふ<sup>ふ</sup>た<sup>た</sup>い<sup>い</sup>は<sup>は</sup>を<sup>を</sup>祿  
哉<sup>哉</sup>のみ<sup>み</sup>な<sup>な</sup>を<sup>を</sup>あ<sup>あ</sup>ら<sup>ら</sup>ぬ<sup>ぬ</sup>。

其

⑤ あ<sup>あ</sup>の<sup>の</sup>う<sup>う</sup>花<sup>はな</sup>は<sup>は</sup>方<sup>はた</sup>く<sup>く</sup>と<sup>と</sup>流<sup>なが</sup>  
れ<sup>れ</sup>む<sup>む</sup>心<sup>こころ</sup>か<sup>か</sup>り<sup>り</sup>あ<sup>あ</sup>ら<sup>ら</sup>ぬ<sup>ぬ</sup>  
え<sup>え</sup>ん<sup>ん</sup>な<sup>な</sup>え<sup>え</sup>し<sup>し</sup>は<sup>は</sup>  
う<sup>う</sup>と<sup>と</sup>た<sup>た</sup>ひ<sup>ひ</sup>と<sup>と</sup>は<sup>は</sup>ら<sup>ら</sup>ぬ<sup>ぬ</sup>  
あ<sup>あ</sup>ま<sup>ま</sup>ん  
⑥ か<sup>か</sup>の<sup>の</sup>あ<sup>あ</sup>ら<sup>ら</sup>ぬ<sup>ぬ</sup>は<sup>は</sup>ら<sup>ら</sup>ぬ<sup>ぬ</sup>  
火<sup>か</sup>の<sup>の</sup>あ<sup>あ</sup>ら<sup>ら</sup>ぬ<sup>ぬ</sup>は<sup>は</sup>ら<sup>ら</sup>ぬ<sup>ぬ</sup>



⑤ およきまがひりあましく  
 あめの朧と交けい  
 とどけし海らまぬ  
 たどくしほはすまじやう花をみ茶  
 けうらなよしよいま  
 まがしとらぐくのちらふ  
 日びし安たひら

⑥ まつ祿のきふく  
 初音曲

⑦ あふみのなしむたへた  
 しよりのひおほし  
 こころあまのめい  
 まるしなまなま  
 白ひよふたおがし  
 梅の香ひいんせ  
 ⑧



かゝるものも  
たゞのついでに  
かゝるものも  
せん  
きんぎょのついでに  
かゝるものも  
せん

あつちのついでに  
せん  
めいごのついでに  
せん  
かゝるものも  
せん  
かゝるものも  
せん



⑤

花の香ちよも夕  
ほれどちうに次なま  
梅もあさくひに  
ていよとれふらば  
おもし  
をいづらふれあは  
か

⑥

ふ  
あ  
ら



練雲齋先生註解

表中流統史國字解挿花圖繪拾壹冊

貞松齋先生編輯

正風挿花衣の香 四冊合本二冊

全 後編 全

全 三編 全

全 四編 全

吾妻笈字彙 初編壹冊

明治三十九年四月拾壹日御届

明治三十九年四月廿三日出版

東京京橋區南傳馬町三丁目五番地

編輯兼發行者 鈴木莊太郎

印刷者

發兌元 須原屋書店



